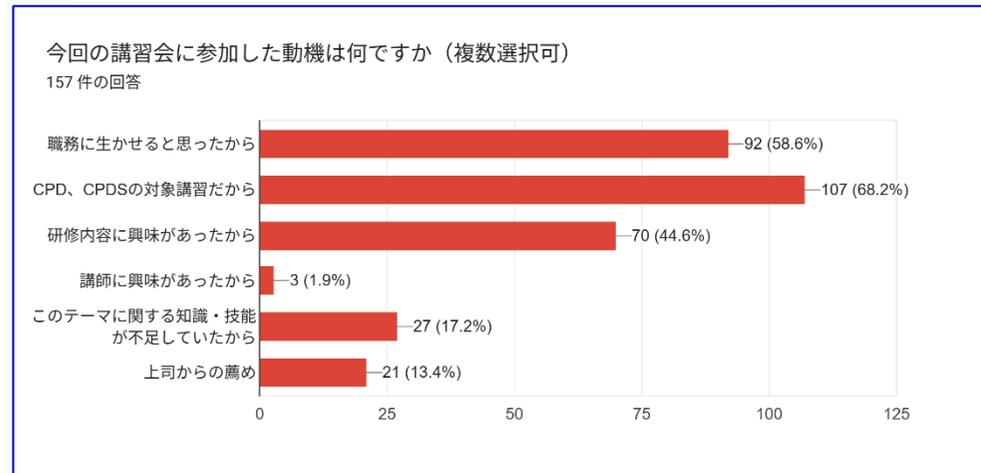


第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

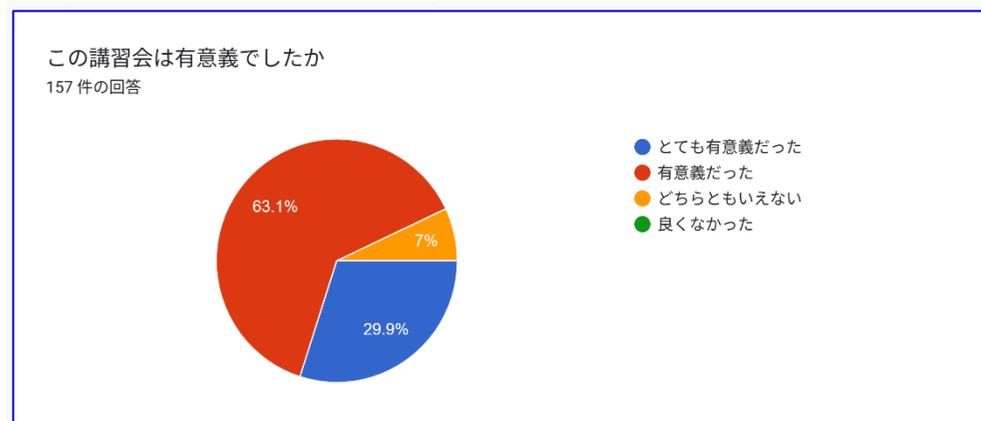
1. 参加状況

区分	当初申込み	受講可人数	参加者	出席率
県	4	4	4	100.0%
市町村	7	7	7	100.0%
建設業	82	82	81	98.8%
コンサルタント	73	73	70	95.9%
その他	9	9	9	100.0%
計	175	175	171	97.7%

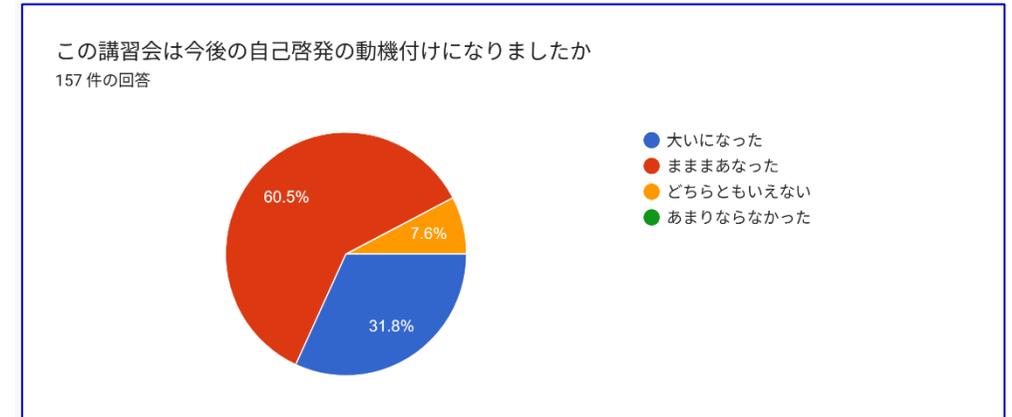
2. 今回の講習会に参加した動機は何ですか（複数選択可）



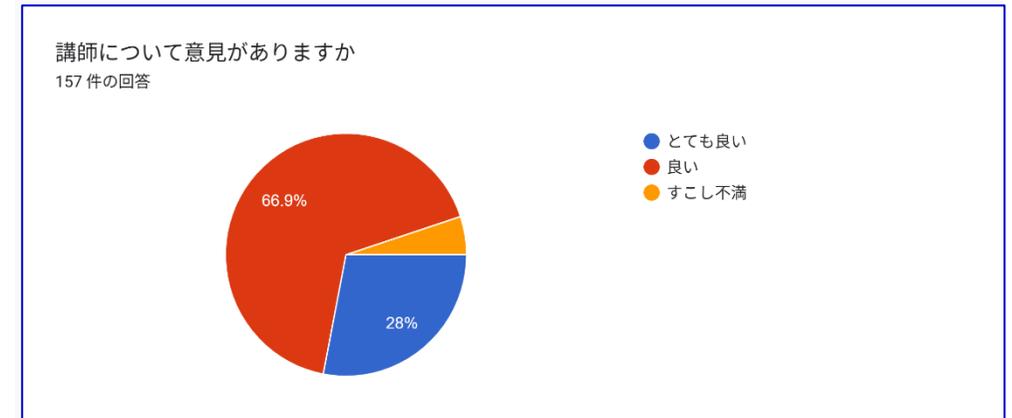
3. この講習会は有意義でしたか



4. 今後の自己啓発の動機付けになりましたか



5. 講師について意見がありますか



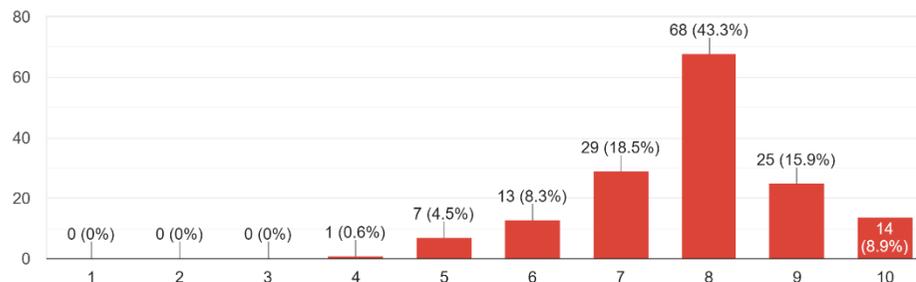
凡例: **意見、要望**
質問

第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

6. この講習会を評価すると10点満点で何点ですか

AVE：7.8

この研修会を評価すると、10点満点で何点ですか
157件の回答



評価した内容について理由があれば記入下さい

- 満足な内容だったが、私が設計部門のためかなり施工寄りの内容についてはあまり理解ができなかったため
- 内容はよかったが、専門用語が多く、頭に入ってきにくいがありました。
- 新しく改定になった部分も説明があり良かったです
- 建設DXの取組状況がよくわかった。工事のほうはやや進んでいる印象を持った。
- 動画等を利用してわかりやすかった
- 最新のDX情報を聞くことができたことに感謝です。
- 経験の発表会にならないようにしてほしい。
- 経験の発表をするならば、評価と改善点、また、最新技術や基準との比較や導入した場合の効果など、進化した部分ができるようにしてほしい。
- よって、全体の評価を下げました。

- 内容がわかりやすかった

● 実技のような体験時間を設けて欲しかった

- 八木橋氏の講義は分かりやすかった。早口なのがちょっと聞き取りづらかった。
- 建設DXに対する取組みに触れる機会が少なく、現在の生の声を聞け、参考になった。
- あまり理解出来なかった事が理由です。
- 資料が充実してした
- 全体的に講師の説明が分かりやすかった。
- 施工者側のインフラDXの話が多かったので、**測量、設計、調査などのDXの話も聞きたかった。**
- 新たな知識の修得ができたと思います。ありがとうございました。
- 実務に役立つ話がよかった。

7. この講習会全体を通じて感じたこと、要望、提案等率直な意見を記入してください

- 全体的に講義内容が興味深く、有意義な講習でした
- こうして行くべきという事はよくわかりますが、人数が足りない、若い人が少ないという中で、実際これを進めて行くのは難しいと思いました。大きな企業はいいかもしれませんが、高齢な方に、スマホやタブレットを使って行う作業を覚えていくというのも、覚える時間も、工期におわれながら日々の現場作業をこなしているのを見ていると、机上のようには進まないと思いました。
- 基礎部分や新しくなったところもアリ、勉強になりましたもう少し詳しく市や県での導入方法をまた教えて頂きたいです

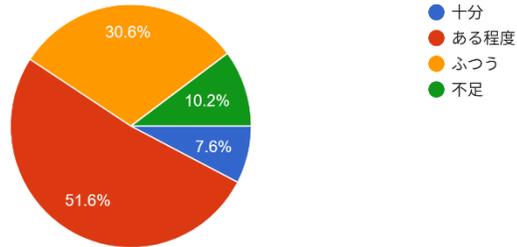
第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

- 国、県の講師がテキストの丸読みだったので、発注事例をもっと紹介してほしいかった。
 - 講習のテキストをダウンロード出来るようにしていただきたい。
 - 建設コンサルが行っている事例の紹介をしていただきたい。
 - 参加させていただいた講習会全体に言えるのですが、講義の前段30分ぐらいで、講習の骨子、柱となる部分の説明が必要だと思います。いきなり各論は受講者の見識を狭めると考えます。（全員が、講習題目の真意を受け取っていただければよいですが、いかがでしょうか）
 - 県の工事が主体なので県工事レベルの話をして欲しい
 - カナツさんの現場を見学したいですね
 - 国土交通省・島根県・県優秀企業・地元の中小・零細企業の、それぞれDXに取組む格差がありすぎる気がします、そのあたり今後の対策や中小・零細企業が行うべき今後の取組みやDX推進の方法など、また内容を加味していただけたらと思いました。
 - 会場の空調が少し寒かったです。
 - 絶えず最新の情報が得られるようにしてもらいたい
 - テキストの紙媒体は希望者のみとするべき
 - ICTの1～5項目を個別に掘り下げた講習（初心者向け）があればと思いました。
 - 椅子にクッションがあると良い…。
 - 特に思い当たりません。
 - パソコンの操作を事前に確認しておくことが望ましいと思います。
 - 失敗談なども紹介して頂きたい
 - 3D図面の具体的な作成方法について講習してもらいたいです。
8. 今後の講習会に取り入れてほしいテーマ・内容等があれば記入ください
- 自治体職員を対象とした建設DXについて。
 - 補助を受ける方法、と資料をもう少し詳しくお願いします
 - BIM/CIM
 - まちづくりに関する計画策定の現状
 - 測量、設計側のbim/cim
 - 自然災害に対する備え、対応結果
 - 河川砂防（砂防堰堤の調査設計）透過型
 - 新3Kを広めていくために、技術者として何をすることが重要であるか。
 - 特に、あいまいな表現である「希望」について、建設業に携わってほしい子供たちにどのように説明し、知らせめるのか。新3Kの中で、最も重要で難しい課題だと思います。これを避けたら、従事者を増やすことは不可能です。
 - ICT法面
 - 現実的最新の技術の紹介
 - 公園、景観
 - DXの留意事項、失敗例、学んだ内容
 - まちづくり、景観
 - 道路施設のメンテナンス、道の駅、雪害対策
9. 今回の講習会に限らず、今後「島根県建設技術センター」に取り組んで欲しい内容や開催して欲しいイベントがあれば記入ください
- いつもお世話になっております。今後ともよろしく願いいたします。
 - こどもや若者に対して、建設業の重要性のみならず「魅力ややりがい」を伝える取り組みに期待します。
 - 現実的な最新の技術の紹介を積極的に勧めてほしい
 - 工事におけるハプニングとその対応
 - 建設重機のデモ、新技術ソフトのデモ
 - 現場見学回数を増やして欲しいです。

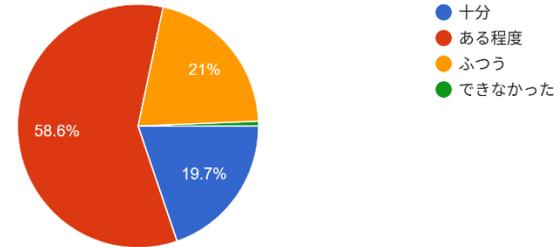
第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

10. 「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」について

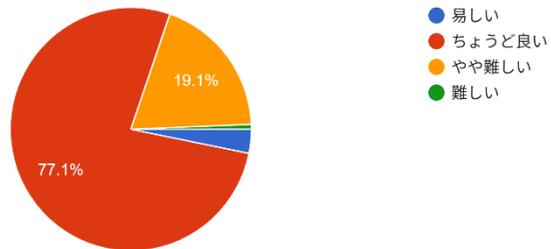
「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」について受講以前に内容を知っていましたか
157件の回答



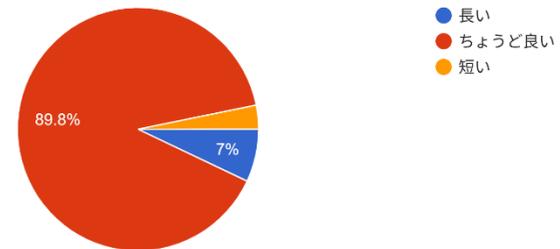
「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」の内容について理解できましたか
157件の回答



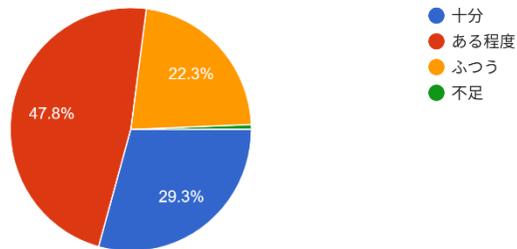
「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」の講義水準はどうでしたか
157件の回答



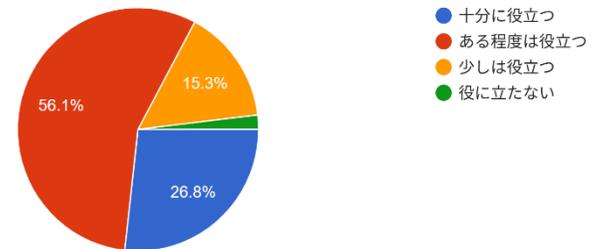
「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」の講義時間は十分でしたか
157件の回答



「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
157件の回答



「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」は今後の仕事に役立ちますか
157件の回答



第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

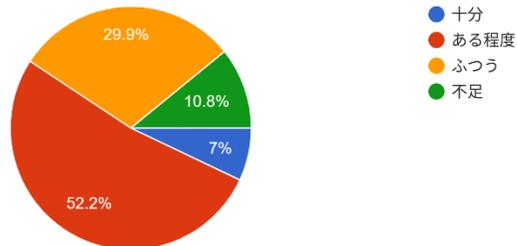
「中国地方整備局のインフラDXの取り組み」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- セミナーのアンケート結果で「3次元データを作るのが良かった」との感想があったと言われた。話を聞くだけだと難しそうのためらってしまうけれど、実際にやってみることが大事なのかも知れないと思った。
- インフラDXについて学習できた。特にBIM活用についての紹介については、新たな知識を得ることが出来た。
- 将来減少すると思われる新規工事に対応したDX化が進められているのが現状と理解したが、これから増加する、既設構造物の維持や補修、補強などの工事に対してどのように推進するのかほとんど見えてこない。
次回は既設構造物に対するDX化推進について講義してほしい。
- インフラDX2025の展望が理解できた
- 建機協会の説明があれば、地整の時間はいらなと思う
- 行政の方針を継続的に情報発信していただきたい。加えて、紙媒体は希望者のみへの配布としてほしい。（社内共有にもデータでほしい）
- 難しい
- 零細企業の技術への対応が進まない現状があるので、やはり当面の課題だと思いました。
- ポイントがわかりやすかった
- 説明内容がやや総花的だったので、もう少しテーマを絞って発表してもらいたかった。
- 新たな知識の修得ができたと思います。ありがとうございました。

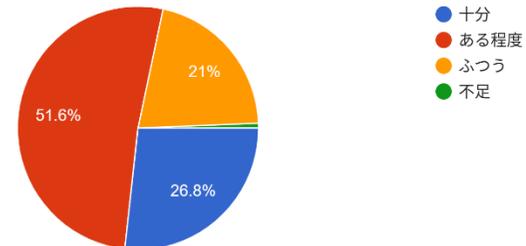
第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

11. 講習会科目「島根県のインフラDXの取り組み」について

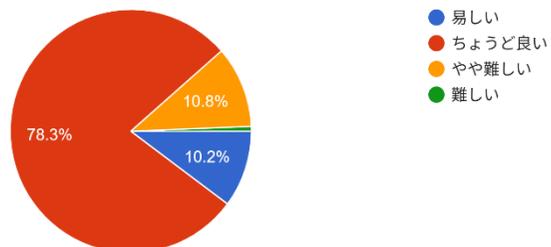
「島根県のインフラDXの取り組み」について受講以前に内容を知っていましたか
157件の回答



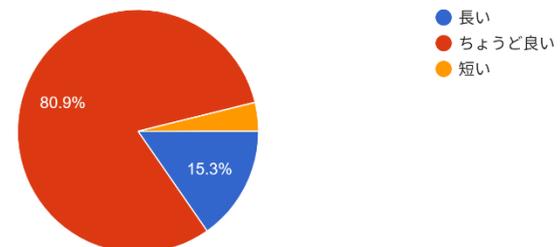
「島根県のインフラDXの取り組み」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか
157件の回答



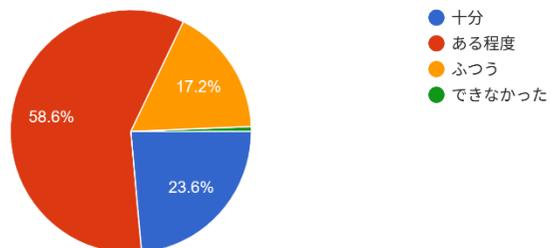
「島根県のインフラDXの取り組み」の講義水準はどうでしたか
157件の回答



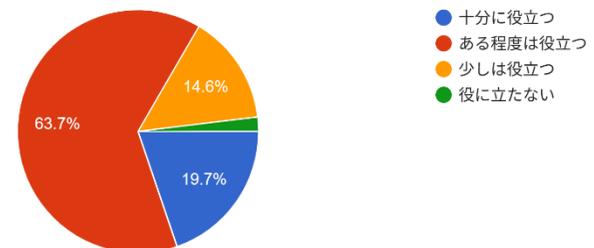
「島根県のインフラDXの取り組み」の講義時間は十分でしたか
157件の回答



「島根県のインフラDXの取り組み」の内容について理解できましたか
157件の回答



「島根県のインフラDXの取り組み」は今後の仕事に役立ちますか
157件の回答



第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

講習会科目「島根県のインフラDXの取り組み」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- ICT]土工の実施要領で①起工測量②設計データ作成③ICT 建機施工④出来形管理⑤データ納品のうち、どれか一つでも行えば「活用工事」となると聞き、思ったよりハードルは高くないのかも知れないと思った。

- 3D設計について、国交省中国地方整備局の方針としては今後5年で3D設計標準化（主要構造物）及び今後6～10年で3D設計標準化のロードマップが示されていましたが、島根県としては、3D設計の実施についての今後のスケジュールとか、実施にあたってのロードマップはありますか？

測量設計業務が3D設計となる時期の目安が知りたいのですが。

- チルトローテータでMGはできますか？

- 冒頭のDXとはの説明で、DXはデジタル技術で「社会や生活の形を変える」こと。とあるが、これは進化のための技術であるとする私には違和感がある。

知識のデジタル化にとどまらず、知恵のデジタル化を進める必要性を感じていますが、AI技術の導入は考えられているのでしょうか。

- DXがどのように利用できるか具体例を多くしてほしい。
- 島根県のインフラDXの取り組みが理解できた
- 分かりやすい説明だった
- DXを推進、であるならば紙での資料配布を少なくしてほしい
- 難しい
- 小規模な受注者の取り組みとして、技術の導入には多額の費用と習得にかなりの時間を要する事がネックになり、中々進まないのでは無いかと感じました。

- ◆要望

島根県で実施された工事に関し、発注図書（仕様書、図面）のサンプルデータを提供頂けましたら勉強になります。どうかご検討願います。

以上

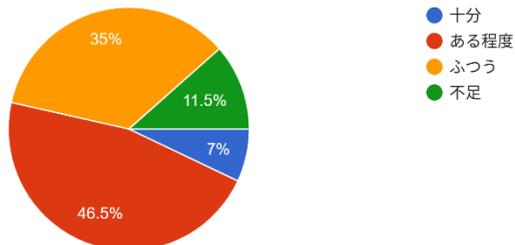
- もう少し時間配分を考慮して欲しかった
- 説明内容が一般論に終始しており、県の取り組みが浅い印象だった。
- 新たな知識の修得ができたと思います。ありがとうございました。

第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

12. 講習会科目「建設DXの取り組み」について

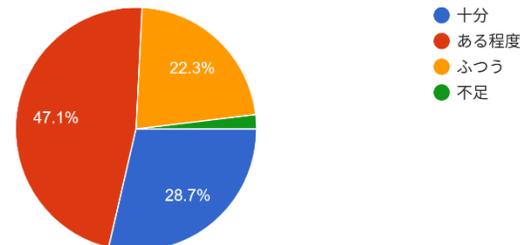
「建設DXの取り組み」について受講以前に科目の内容を知っていましたか

157件の回答



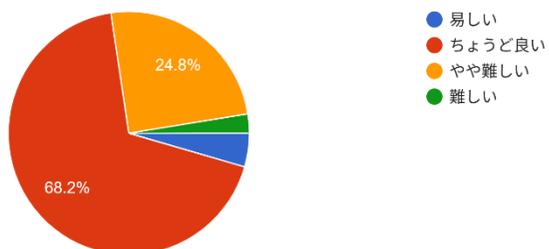
「建設DXの取り組み」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

157件の回答



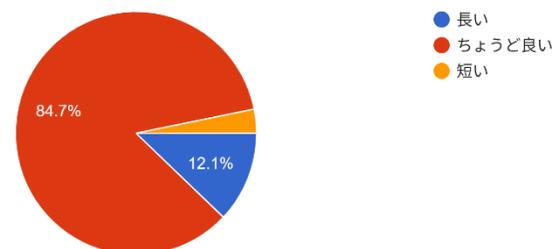
「建設DXの取り組み」の講義水準はどうでしたかしたか

157件の回答



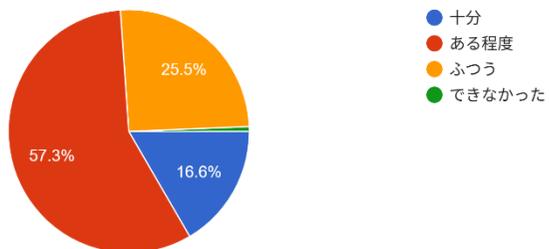
「建設DXの取り組み」の講義時間は十分でしたか

157件の回答



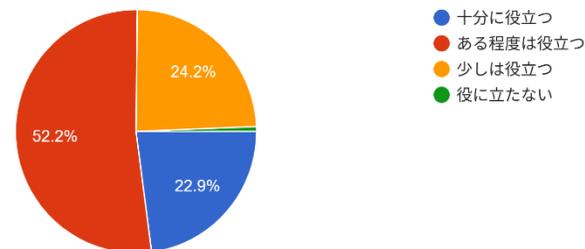
「建設DXの取り組み」の内容について理解できましたか

157件の回答



「建設DXの取り組み」は今後の仕事に役立ちますか

157件の回答



第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

講習会科目「建設DXの取り組み」の意見・感想・要望・質問があれば記入してください。

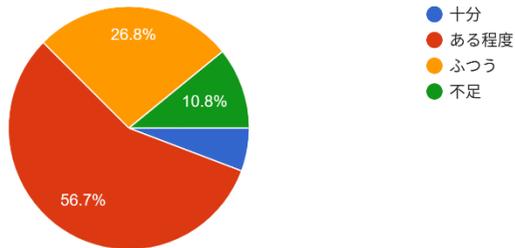
- 具体的でとても有意義な講義だと感じた。
- 発注・管理者側の取り組みがもっと必要だと感じた。
- 「1.初めてのBIM/CIM活用」について、過去の経験（社内発表資料？）は現在の技術に置応する部分が不明確なので、最新の基準に対応させた説明が有用と思われた。
- 導入により改善された部分を日数やコストなど具体的な数字で示さないと説得力に欠けると感じた。（具体的な数値が必要）
- 「1-3.施工レベルにおけるBIM/CIM活用・運用を考える」において、①～⑤の？が提示されているが、⑤について説明がない。不親切であり、かつ、不誠実さを感じる。
- 「2.および3.の取り組みの紹介」では、実施された方法が最適であったのか、改善点は無かったのか、また、現在の基準に適応すると最善であるか否かなどの説明をしてほしい。
- 「4.おわりに」では、全体的に結論がない文章や説明で終わるのは、説明者が意図したところ（聴衆に考えさせる）なのか、それとも断定する自信がないのか。このような表現は講習会では適当と思えない。「おわりに」については熟慮が必要と考えます。
- 3Dなどに使用するそれぞれのソフトが高いのではないですか？処理に対しての確認する場合、専門的なスキルを持った方がいないと、構造の構築や比較など適切であるか等見分けが出来ないのではないのでしょうか、中小企業ではここまでの処理はまだ難しいのではないのでしょうか。
- 用語の説明が不足してわかりにくかった 事例はよかったが前段の枕はなくていい 少々伝わりにくい
- 色々と試されており、情報がありがたい。自社での導入前に現実的部分を知ることができた
- 難しい
- 内容が頭にあまり入ってこなかった…。
- インフラDX表彰を受賞されただけあって、積極的に提案や改善されたのが認められた理由だったと思いました。全ての担当者皆さんが技術を理解されていると思いますが、感心しました。
- 素晴らしい取り組みでした。活用方法がさんこうになった
- デジタルツイン方式による遠隔臨場の動画は見ごたえがあった。また、新技術の活用に積極的な姿勢が十分伝わってきた。
- 実務に即しておりわかりやすく実践しやすいと感じた。
- 新たな知識の修得ができたと思います。ありがとうございました。

第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

13. 「ICT活用工事の課題と活用」について

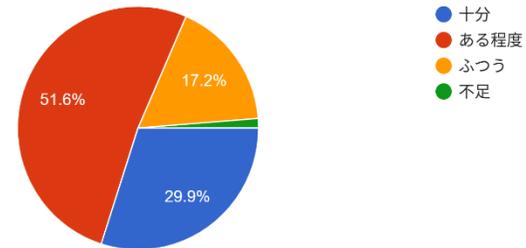
「ICT活用工事の課題と活用」について受講前に内容を知っていましたか

157件の回答



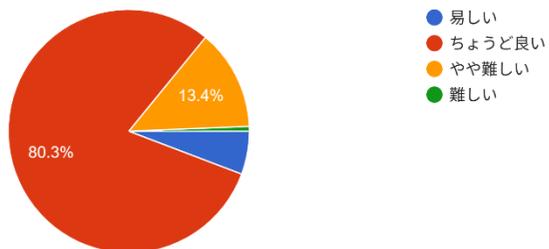
「ICT活用工事の課題と活用」のテキストなど、教材の内容は充実していましたか

157件の回答



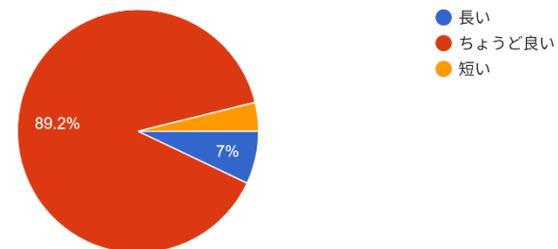
「ICT活用工事の課題と活用」の講義水準はどうでしたかしたか

157件の回答



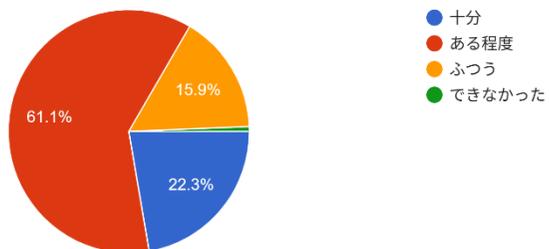
「ICT活用工事の課題と活用」の講義時間は十分でしたか

157件の回答



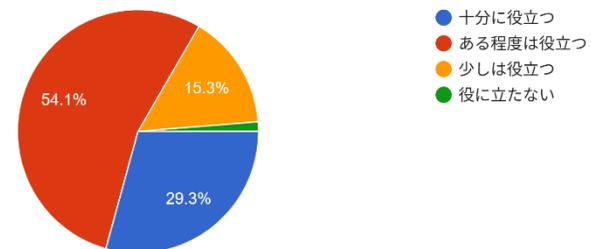
「ICT活用工事の課題と活用」の内容について理解できましたか

157件の回答



「ICT活用工事の課題と活用」は今後の仕事に役立ちますか

157件の回答



第4回土木技術講習会『建設DXの活用』（6/5開催）受講確認シート集計結果

「ICT活用工事の課題と活用」の意見・感想・要望・質問があれば記入ください

- 「目的があってICTを導入するならICTは便利なもので、うまくいけば、『やらなければいけない』から入れば嫌になる」との言葉が印象に残った。
- 分かりやすくとても良かったです
- 既設構造物の維持や管理（台帳など既存データのDX化）、また、補修や補強に向けたDX技術の推進を講義してほしい。
- わかりやすく良かった
- 説明がわかりやすい
- すみません、上記と同じような感想です。
- とてもわかりやすかった 建機協会の説明を中心にしてほしい
- 自らDXの本質的な部分を探求したい
- 難しい
- 何だかICT活用が多少身近になった気がしました。講師の方の説明がわかりやすかったものと思います。
- ポイントがわかりやすく、市町の取り組みにも参加になった
- 講師の話し方が柔和で聞き取りやすかった。また、オリジナル資料を交え、説明がわかりやすかった。
- 実務に即しておりわかりやすく実践しやすいと感じた。
- 新たな知識の修得ができたと思います。ありがとうございました。

第4回「建設DXの活用」質問表

項目	「島根県のインフラDXの取り組み」	
講師	島根県土木部技術管理課 建設DX推進室 課長補佐 田中 充 氏	
①	質問者	受講番号50
	質問	3D設計について、国交省中国地方整備局の方針としては今後5年で3D設計標準化(主要構造物)及び今後6～10年で3D設計標準化のロードマップが示されていましたが、島根県としては、3D設計の実施についての今後のスケジュールとか、実施にあたってのロードマップはありますか？ 測量設計業務が3D設計となる時期の目安が知りたいのですが。
	回答	県では、3D設計の導入に関するロードマップの作成していませんが、国土交通省のBIM/CIM原則適用に伴い、BIM/CIM適用に取り組む必要があると考えています。また、測量設計業務が3D設計に移行する時期については未定です。
②	質問者	受講番号146
	質問	チルトローテータでMG はできますか？
	回答	一部メーカーのチルトローテータで、MGもMCも対応可能なものが市場に出てきているようです。 詳細については、各メーカーへお問い合わせください。
③	質問者	受講番号37
	質問	冒頭のDXとはの説明で、DXはデジタル技術で「社会や生活の形を変える」こと。とあるが、これは進化のための技術であるとする私には違和感がある。 知識のデジタル化にとどまらず、知恵のデジタル化を進める必要性を感じていますが、AI技術の導入は考えられているのでしょうか。
	回答	県では、橋梁点検でひび割れの検出など、AI技術を活用していますが、導入事例は多くはありません。今後、AIはデータ分析だけでなく、人が判断していた部分を支援・代替する役割を担うようになり、業務の効率化が期待されると思いますが、国や他県の動向を参考にしながら、AI技術の活用を考えていきたいと思えます。





